

岡山市の観光について

令和8年1月14日(水)
岡山市宿泊税等検討委員会

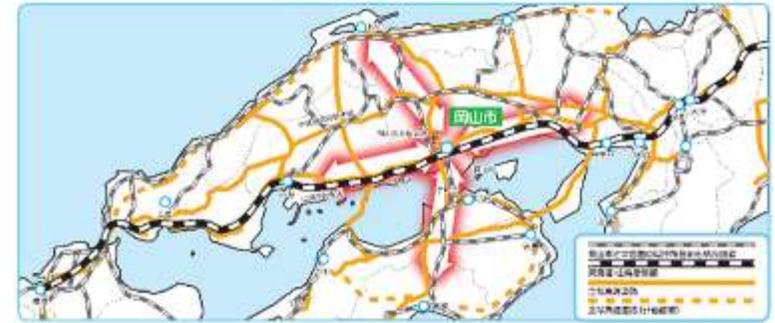
岡山市の観光について

- 強みと特性 . . . P. 1
- 観光の現状 . . . P. 3
- 観光課題 . . . P. 7
- 観光の経済効果 . . . P. 8
- 観光関連予算 . . . P. 13
- 観光施策の方向性 . . . P. 14
- 新たな財源の検討が必要な理由 . . . P. 15

岡山市の強みと特性①

○交通の利便性

- 近畿と九州を結ぶ東西軸と山陰と四国を結ぶ南北軸のクロスポイントに位置している。
- 高速道路網・鉄道網・航空網等、地理的ポテンシャルを活かした、全国的にも優れた交通の広域拠点性を有する。



出典：岡山市観光・MICEアクションプラン

○災害が少なく温暖な気候

- 全国からみても降水量1mm未満の日が多く、雨が少ないことから「晴れの国」と呼ばれている。
- 直下に活断層が存在せず、地震が少ない地域として知られている。

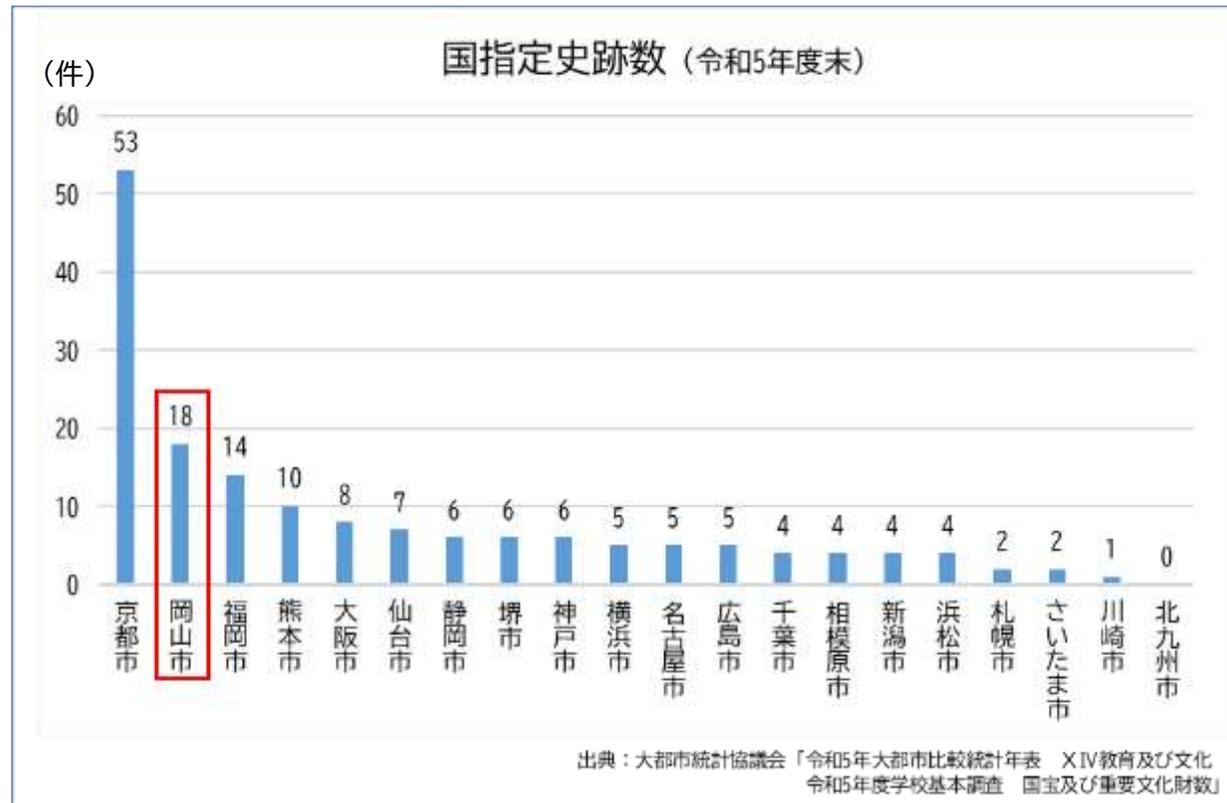


○恵まれた自然環境と食文化

- 瀬戸内の多島美を一望できる瀬戸内海国立公園や、旭川がもたらす豊富な水で潤う田園地帯など豊かな自然環境を有する。
- 白桃、ぶどう、メロンなど季節ごとに味わえるフルーツが全国的に有名
- 「清水白桃」などを使った白桃パフェ、「雄町米」から醸造される日本酒、「ばら寿司」、「デミカツ丼」、「岡山カレー」など多彩な岡山グルメを有する。

岡山市の強みと特性②

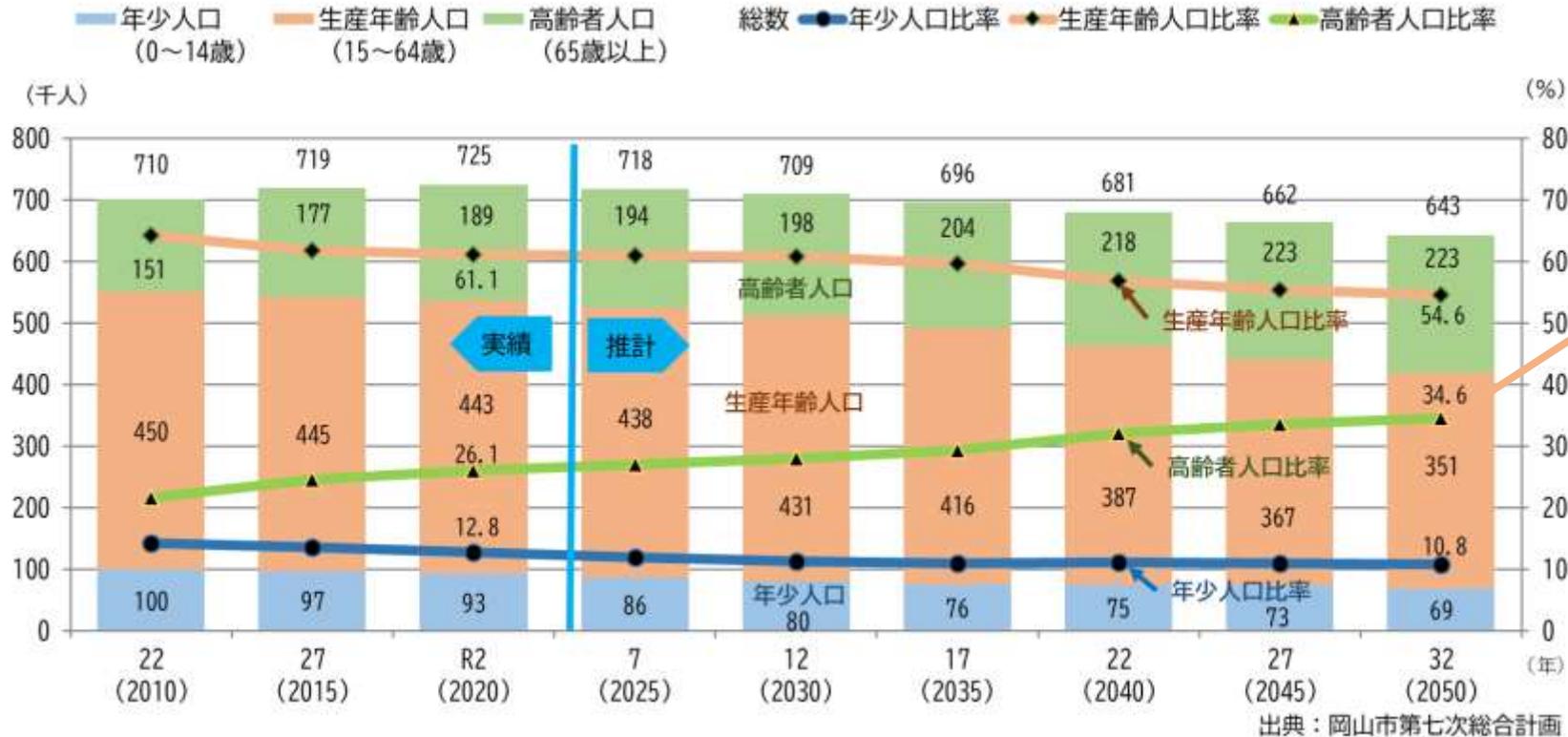
○豊かな歴史・文化遺産



- 国指定史跡数は、政令指定都市では京都市に次いで2番目
- 吉備路を中心に点在する「古墳群」、宇喜多秀家により築造された「岡山城」、日本三名園の一つである「岡山後楽園」をはじめ、様々な歴史・文化遺産が地域に受け継がれている。

岡山市の観光の現状①

○岡山市の将来人口と人口構成比の見通し



生産年齢人口

- 25年後の2050年(R32年)には、総人口が64.3万人まで減少。
- 少子高齢化が進み、2050年には生産年齢人口は2020年(R2年)比で約20%減少。将来的な市税減収の可能性が懸念される。

岡山市の観光の現状②

○岡山市内観光客数

令和2年4月
新型コロナウイルスによる
緊急事態宣言の発出

令和4年11月
岡山城リニューアル
オープン

令和5年5月
新型コロナウイルスの
5類感染症移行



- 「岡山市内観光客数」は、コロナ禍後、令和4年の岡山城リニューアル効果等もあり、順調に回復しているものの、コロナ禍前の客数には至っていない。

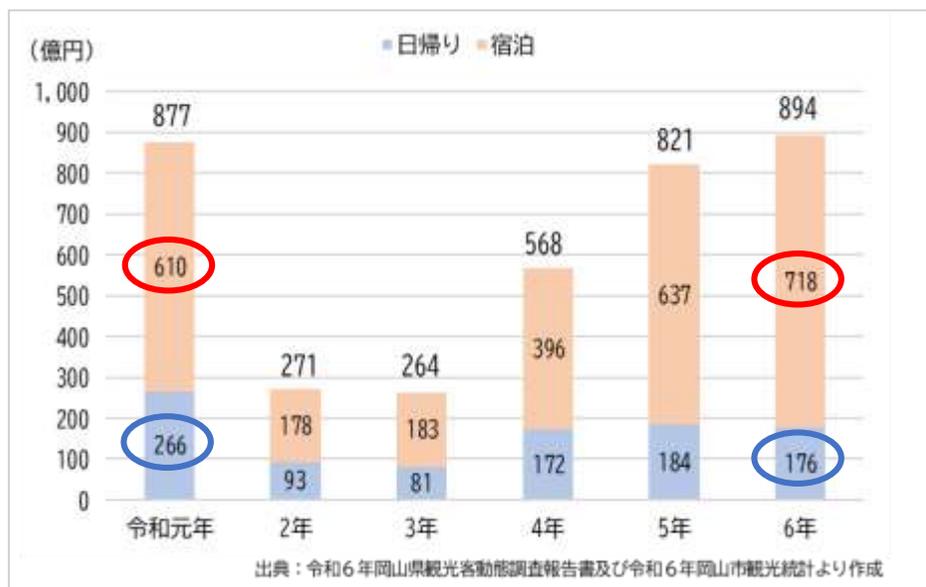
○岡山市延べ宿泊者数



- 一方、外国人延べ宿泊者数については、コロナ禍前を上回る水準まで回復するなど、インバウンド需要の急速な回復がみられる。

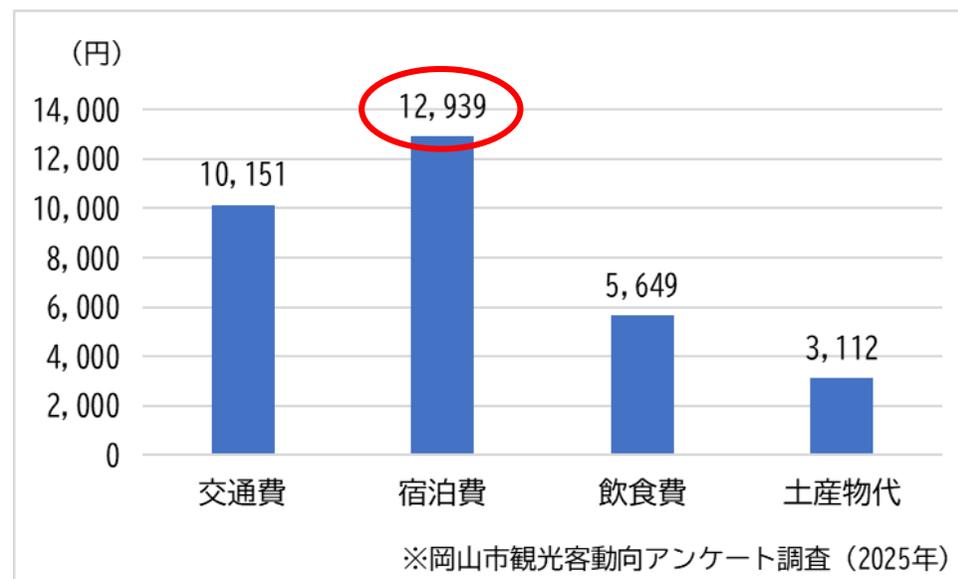
岡山市の観光の現状③

○岡山市観光消費額（推計）



- コロナ禍後は、宿泊に係る観光消費額が610億円(R元年)から718億円(R7年)に増加している一方、日帰りに係る観光消費額は減少している。

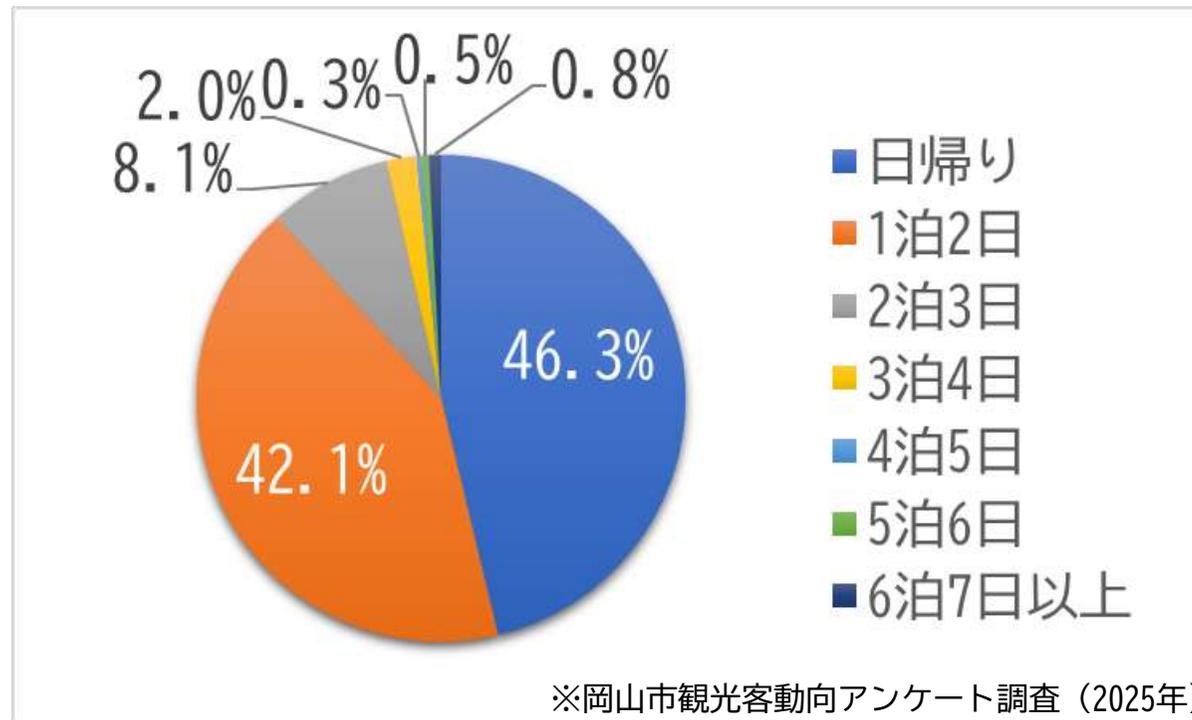
○岡山市旅行における平均支出額



- 岡山市旅行における平均支出額（一人あたり）は、宿泊に係る支出額が最も大きい。

岡山市の観光の現状④

○旅行期間中の岡山市での滞在期間



- 日帰り客が46.3%を占めるなど、滞在時間が短い。
- 交通の利便性が高い半面、通過型観光になってしまっている傾向がみられる。

岡山市の観光課題

○岡山市観光・MICEアクションプラン(案)における本市の観光課題及び施策案

課題	施策案
認知度の低さ	<ul style="list-style-type: none">・地域資源(観光地、食、イベント)の魅力向上・効果的なプロモーション戦略
通過型観光	<ul style="list-style-type: none">・交通利便性の発信・外国人向け宿泊助成・ナイトタイムエコノミーの推進・観光地の魅力づくり
高付加価値化	<ul style="list-style-type: none">・観光資源の磨き上げ・体験型観光コンテンツの造成・受入環境整備・観光ボランティアとの連携
人材不足	<ul style="list-style-type: none">・宿泊業におけるデジタル化の推進や外国人材の受け入れ促進・郷土芸能の担い手育成
年間観光客の平準化	<ul style="list-style-type: none">・冬季イベントの充実・海外への効果的なプロモーション・MICEの推進

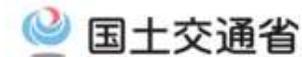
- ・ 本市が抱える観光課題やインバウンド需要への対応などの想定される将来的な課題の解決に向け、新たな観光財源の活用により観光施策の充実を図ることで、持続可能な観光の実現を目指す。

※持続可能な観光とは・・・

旅行者、観光関係事業者、受け入れ地域にとって「環境」「文化」「経済」の観点で、持続可能かつ発展性のある観光を目指す概念

観光の経済効果①

観光立国推進基本計画



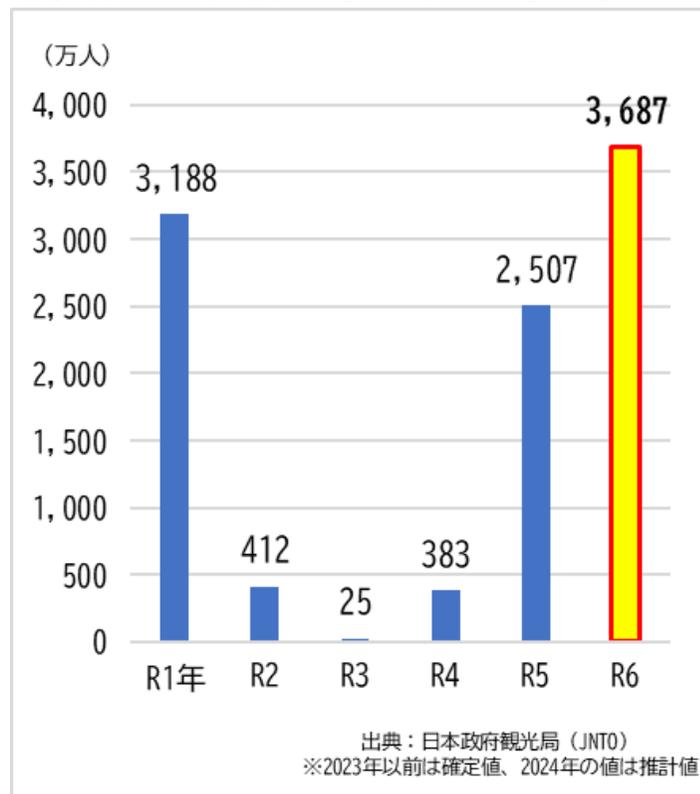
- 観光立国推進基本法に基づき、観光政策に関する①基本方針、②目標、③施策を定めるもの
- 国土交通大臣の諮問を受け、交通政策審議会の意見を聴いて、閣議決定
- 閣議決定に向けて、観光立国推進閣僚会議(全閣僚が構成員)を数回開催し議論

	第4次基本計画 (2023~2025)	2024年実績	第5次基本計画 (2026~2030) (案)
訪日外国人旅行者数	2019年水準超え (3,188万人)	3,700万人	6,000万人※
訪日外国人旅行消費額	5兆円	8兆円	15兆円※
訪日外国人旅行消費単価	20万円	22.7万円	25万円
訪日外国人旅行者 1人当たり地方部宿泊数	2泊	1.36泊	2.17泊
日本人の海外旅行者数	2019年水準超え (2,008万人)	1,300万人	
日本人の地方部延べ宿泊者数	3.2億人泊	3.0億人泊	
日本人国内旅行消費額	22兆円	25兆円	22兆円

※「明日の日本を支える観光ビジョン」(2016年決定)の2030年目標
出典：国土交通省HP

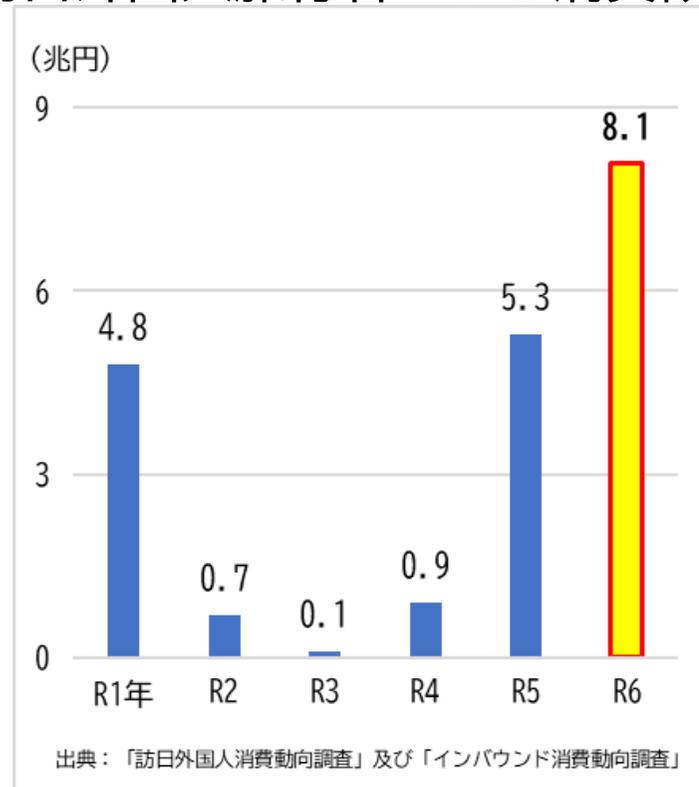
観光の経済効果②

○訪日外国人旅行者数の推移



出典：国土交通省「観光の現状について」より抜粋

○訪日外国人旅行者による消費額の推移



出典：国土交通省「観光の現状について」より抜粋

- 2024年の訪日外国人旅行者数は約**3,700万人**と、年間の合計で**過去最高**。
 - 2024年の訪日外国人旅行消費額は約**8.1兆円**と、年間の合計で**過去最高**。
- ※2025年は11月までの累計では39,065,600 人となり、年間で**過去最高**を記録した2024年の36,870,148人を**上回った**。

観光の経済効果③

○インバウンド消費額の製品別輸出額との比較（2024年）



資料：観光庁「インバウンド消費動向調査（訪日外国人消費動向調査）」、財務省「貿易統計」に基づき観光庁作成

出典：観光庁HPより抜粋

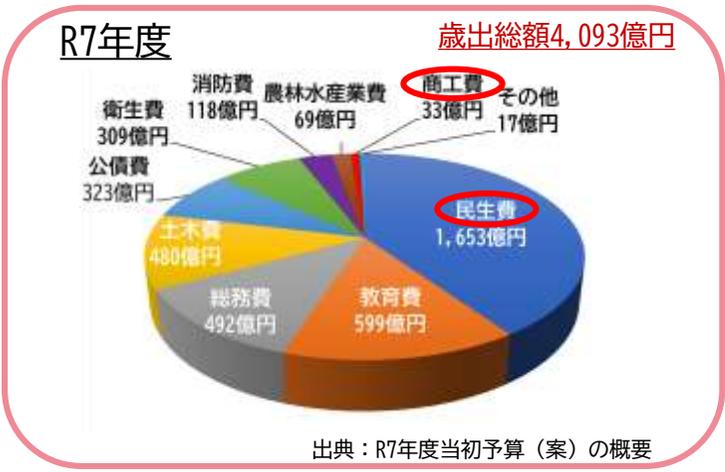
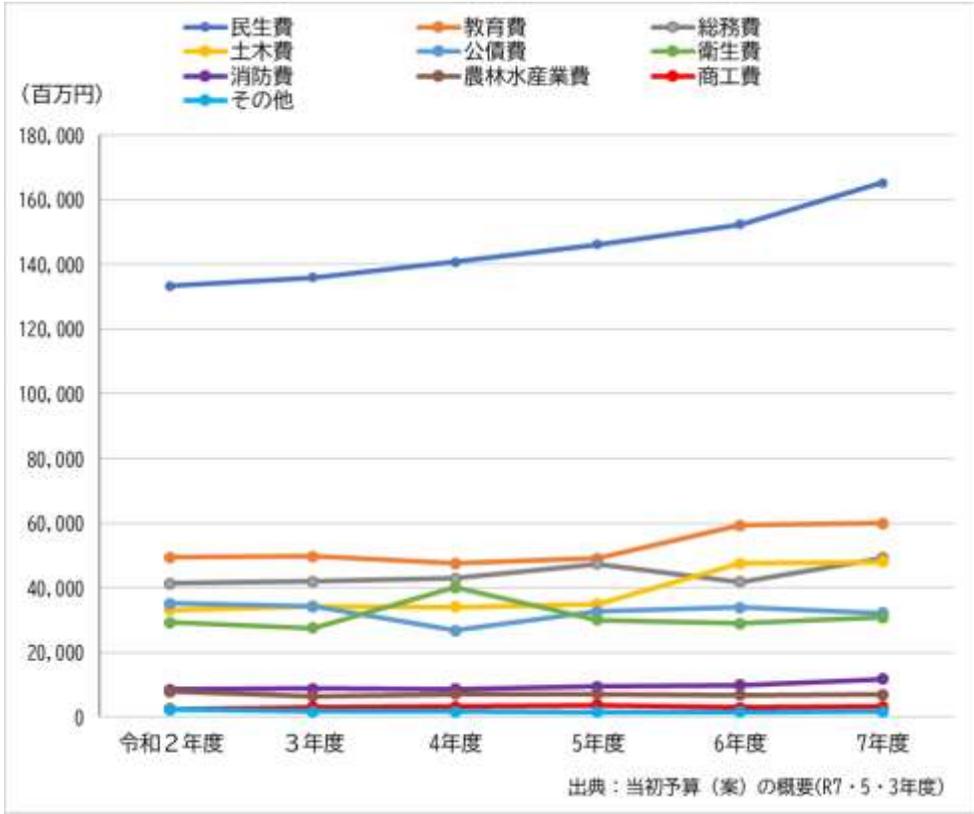
- 観光消費額は「半導体等電子部品」を上回り、首位の「自動車」に次ぐ主要産業となっている。

岡山市の観光関連予算①

○一般会計当初予算額推移



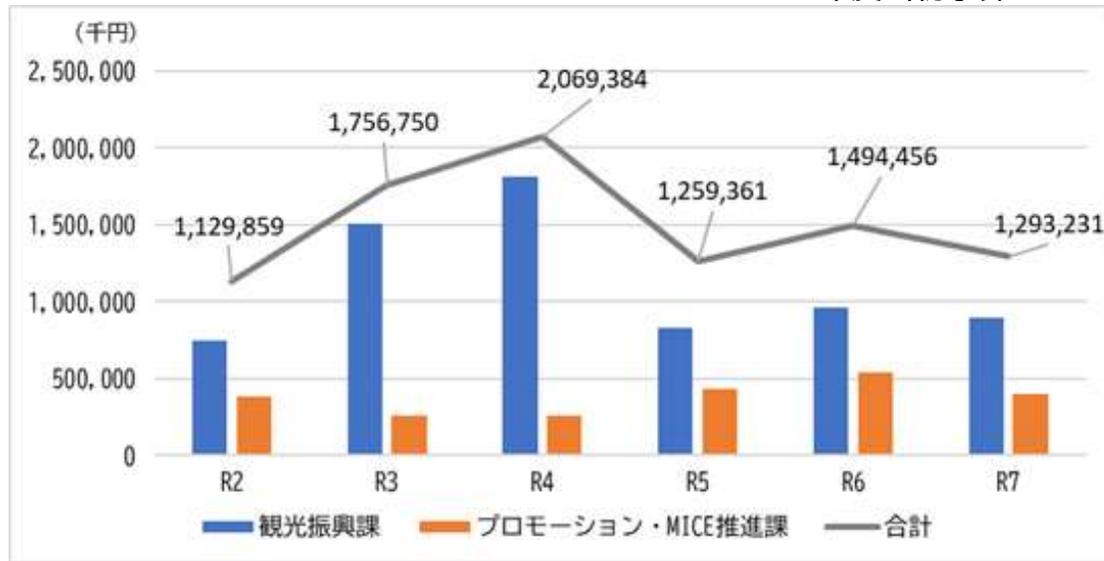
○目的別歳出の推移



- R7年度の一般会計当初予算額は、R2年度と比較して19%増となるなど年々増加。
- R7年度は過去最高となる4,093億円を計上しており、中でも民生費が高い割合を占めている。

岡山市の観光関連予算②

○岡山市の観光関連予算額の推移 ※R7年度当初予算ベース



R3年～R4年
岡山城の令和の大改修

○観光関連予算額の一般会計当初予算額に占める割合

(単位：千円)

	R2	R3	R4	R5	R6	R7
一般会計当初予算額	343,263,000	344,060,000	352,947,000	362,280,000	385,575,000	409,323,000
うち、観光関連予算額	1,129,859	1,756,750	2,069,384	1,259,361	1,494,456	1,293,231
当初予算に占める割合	0.33%	0.51%	0.59%	0.35%	0.39%	0.32%

- 観光関連予算額は、年によって増減があるものの、ほぼ横ばいで推移している。
- 将来的な生産年齢人口の減少による税収減が懸念される中、観光課題やインバウンド需要に対応するための予算確保が課題

岡山市の観光関連予算③

○R7年度の観光施策に係る予算（1,293,231千円）

（単位：千円）

事業名	事業概要	予算額
おかやま観光情報発信事業費	<ul style="list-style-type: none"> 観光情報の収集・発信や観光案内サービス提供（75,600） 知名度・好感度向上及び都市イメージの発信を目的として行う国内外プロモーション（179,800） 	255,400
日本遺産活用推進事業費	<ul style="list-style-type: none"> 日本遺産を活用して行う国内外のプロモーション及び受入体制の整備 	17,100
観光施設整備事業費	<ul style="list-style-type: none"> 岡山城その他観光施設等の運営維持管理及び整備（351,658） 岡山コンベンションセンター等の運営維持管理及び整備（78,175） 	429,833
岡山まつり開催事業費	<ul style="list-style-type: none"> おかやま桃太郎まつりをはじめとした観光客誘致に効果のあるイベント等 	211,658
コンベンション誘致対策事業費	<ul style="list-style-type: none"> おかやま観光コンベンション協会の運営等（124,500） コンベンション誘致に係る経費（50,200） 	174,700
国際観光振興事業費	<ul style="list-style-type: none"> 海外観光客誘致に向けた情報発信等 	15,000
観光宣伝事業費	<ul style="list-style-type: none"> 宣伝媒体の作成や周辺自治体・観光関連団体との連携等による情報発信 	7,500
観光物産育成事業費	<ul style="list-style-type: none"> 地場産業品の振興・宣伝 	5,000
郷土芸能育成事業費	<ul style="list-style-type: none"> 郷土芸能の保存及び後継者育成による地域文化の創造寄与 	400
郷土民謡普及事業費	<ul style="list-style-type: none"> 郷土民謡普及・育成を図ることによる市民の福祉向上 	250
観光事務費	<ul style="list-style-type: none"> 観光関連団体への補助金や負担金、業務遂行に係る事務経費 	11,269
観光交歓事業費	<ul style="list-style-type: none"> 観光交流都市との交流 	373
その他事務費	<ul style="list-style-type: none"> その他事務執行に係る経費 	164,748

※R7年度当初予算ベース

岡山市の観光施策の方向性①

○岡山市観光・MICEアクションプラン（案）における戦略の方向性
 コロナによる変化を踏まえ、持続可能な観光地域づくりを推進しつつ、観光客数・MICE開催件数増を目指す

戦略		主な施策	
1	ストーリー性のある観光コンテンツの創出とこれからの観光地づくり	◆日本遺産活用推進事業 ◆観光施設の活用事業	◆岡山まつり開催事業 ◆これからの観光地づくり事業
2	広域周遊観光のベース宿泊地としての魅力アップ	◆岡山城と岡山後楽園の連携事業 ◆食の魅力発信と地域特産品の振興	◆広域連携観光宣伝事業 ◆おもてなし観光の充実
3	ターゲットを絞ったインバウンドの推進	◆インバウンド推進事業	
4	産学官によるMICE誘致の多様化と開催体制の強化	◆MICE誘致対策事業 ◆コンベンション施設運営事業	
5	「桃太郎」をキーワードにした観光素材づくりと魅力発信	◆「桃太郎のまち おかやま」創造・発信事業 ◆観光プロモーション事業	
6	岡山城をはじめとする観光施設の魅力アップと岡山後楽園との連携強化	◆岡山城魅力アップ事業 ◆おかやま観光情報発信事業（歴史を伝える）	
7	歴史・文化に親しみ、楽しむことのできる環境づくり	◆観光ボランティアガイド育成事業 ◆郷土芸能・郷土民踊の普及・育成事業	

※本アクションプラン（案）の計画期間：R8年度～R12年度

主なKPI（重要業績評価指標）

指標名	基準値	目標値
観光客数 【単位：千人】	5,821※暫定 (令和5年)	8,257※暫定 (令和11年)
延べ宿泊者数 【単位：千人】	1,394 (令和6年)	1,539 (令和12年)

指標名	基準値	目標値
外国人観光客延べ宿泊者数 【単位：千人】	215 (令和6年)	271 (令和12年)
観光消費額 【単位：億円】	871※暫定 (令和6年)	940※暫定 (令和12年)

新たな財源の検討が必要な理由

観光の現状

- ・観光ニーズの多様化
- ・観光需要の回復
- ・インバウンド需要の高まり
- ・宿泊業界の人材不足

社会の現状と課題

- ・生産年齢人口減少による税収減
- ・少子高齢化による社会保障費の増大

想定される将来的な課題

- ・観光客の増加による地域への負担
- ・受入体制の不足
- ・観光誘客のための地域間競争激化

課題解決のために必要な施策

- ・滞在型観光環境の整備
- ・受入環境整備
- ・観光誘客のためのプロモーション
- ・宿泊業界の人材確保、デジタル化
- ・地域資源の魅力向上
- ・体験型観光コンテンツ等の造成
- ・関係団体と連携したMICEの推進

宿泊税等の新たな財源

受益者負担

持続可能な観光の実現

- ・知名度アップによる観光客増
- ・観光客の満足度向上
- ・地域への経済効果
- ・観光消費額の増 など
- ・経営の安定